

## 役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事							
(ふりがな) 氏名	みと よしこ 水戸 由子	性別	男女	生年月日	西暦 1962年 5月 1日	年齢	56歳	
勤務先名	一般社団法人ジャスミン権利擁護センター							
会員番号	19840	市町村	北広島市					
主な活動歴	社会福祉士取得後、MSW、在宅介護支援センター、地域包括支援センター等の勤務を経て、2009年以降、独立型社会福祉士として後見人を受任し権利擁護活動をおこなってきました。現在は、個人受任のほか、自ら立ち上げた法人において法人後見の受任も行っています。近年は道内各地の社会福祉士協議会より市民後見人養成に関する講師の依頼も多く、北海道全域を視野にいれて、権利擁護支援推進の為の活動に邁進しています。							
立候補理由・ 抱負	私は、社会福祉士取得後、様々なフィールドでソーシャルワークを展開してきました。ここ10年は権利擁護支援を意識した活動をおこなっています。特に成年後見制度に関しては多くの経験値を持ち、現在は、道内各地域における市民後見人の養成にも従事しております。また、ソーシャルアクションとして、道内では先駆的に法人後見の実践にも取り組んできました。権利擁護支援の考え方はどの領域においても重要な視点であると認識しています。今後、成年後見利用促進法における中核機関の設置、地域連携ネットワーク、権利擁護支援(虐待・紛争・成年後見等)、生活困窮者支援なども含めて、益々、社会福祉士の専門性が期待されています。今後は、会の皆様と共に、様々な分野で活動する会員支援に取り組み、北海道福祉の発展に寄与したいと考えています。初めての立候補となります。皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思いますので宜しくお願ひ致します。							
推薦者-①	中村健治	会員番号	12097					
推薦理由	①2009年から独立型社会福祉士として成年後見制度を取り巻く権利擁護支援に深く取り組んでおり、特に、現場での実践力がある。 ②取組む中で、権利擁護支援に関する司法や福祉関係者のネットワークを築いている。 ③現在も各地域の市民後見養成研修やフォローアップ研修会の講師を務め、この分野における新たな制度等の動きの理解等に務めている。 ④現場における相談・援助を通して、社会福祉士としての相談援助技術を高めており、社会福祉士会においても理事として貢献できると考えている。							
推薦者-②	山田英孝	会員番号	1029					
推薦理由	立候補する水戸由子氏は、独立型社会福祉士として活動しており、特に権利擁護事業に力を注いでいます。単に自分の業務としてではなく、全道の権利擁護事業の推進に努め、各市町村が取り組む成年後見制度講演会の講師を始め、市民後見人養成研修の講師などで活躍しているところです。また、全国権利擁護支援ネットワークの役員として、北海道における権利擁護従事者の専門職の育成にも尽力されている。北海道社会福祉士会理事となった暁には、成年後見制度利用促進法でいわれる地域連携ネットワークや中核機関の設置などに、我々会員を導く力を発揮できる者として推薦致します。							
推薦者-③	井上雅敬	会員番号	1841					
推薦理由	立候補される水戸由子氏は、様々なフィールドでソーシャルワークを展開し、その後2009年には独立型社会福祉士となり、実践力のあるソーシャルワーカーとして日々活躍されています。とりわけ権利擁護の推進においては法人後見業務に邁進し、自身の権利擁護の実践にとどまらず、道内各地で推進されている、市民後見人養成講座やフォローアップ研修などの講師も務められ、全道の権利擁護推進のために大きく貢献されています。 全道、全国においてもこの分野におけるネットワークも構築されており、また現場での相談援助技術も併せて持っていることから、社会福祉士会理事となった暁にはこれから社会福祉士の活躍が大きく期待されている権利擁護の分野において活躍を期待できる者として推薦いたします。							